



あ い か わ だより 議会だより

第 139 号

責任者 議会議長 鳥羽 清
年 4 回発行・本号18ページ

「秋の山十郎」

撮影者：門田 明美さん（中津在住）

「四季おりおり花を咲かせる山十郎の庭。秋は彼岸花がきれいです。」
（H25. 9. 20撮影）

議会役職人事を改選 第2回臨時会

P2・3

子ども・子育て会議条例を可決

P4

平成24年度各会計決算を認定

P6

※町議会では議会だよりの表紙写真を募集しています。応募要領は6ページをご覧ください。

平成25年12月15日〈8月第1回臨時会・9月第3回定例会・11月第2回臨時会〉

○発行/愛川町議会 編集/議会だより編集委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

人事決定

員会、各常任委員会など



馬場 司 副議長



鳥羽 清 議長

11月14日(木)に、平成25年第2回愛川町議会臨時会が開かれました。議員補欠選挙後、初めてとなるこの臨時会では、議会役職人事の改選に伴い、正副議長をはじめ、議会運営委員会、各常任委員会、議会選出監査委員の選任などを行うとともに、条例の一部改正議案4件の審議を行いました。

第2回 臨時会



玉利 優



熊坂 崇徳



佐藤 りえ



篠崎 直紀



鈴木 一之



馬場 司



小林 敬子



木下 眞樹子

(敬称略)

(敬称略)

議会運営委員会			
(委員定数 8人 ◎委員長 ○副委員長)			
◎小 倉 英 嗣	○鈴 木 一 之		
熊 坂 弘 久	渡 辺 基		
小 島 総一郎	木 下 眞樹子		
小 林 敬 子	井 出 一 己		

会派構成 (◎は代表者)			
愛 政 ク ラ ブ	◎熊坂 弘久	鳥羽 清	茂
	小倉 英嗣	佐藤 りえ	
あいかわクラブ	◎渡辺 基	鈴木 一之	
	馬場 司	篠崎 直紀	
み ら い 絆	◎木下眞樹子	小島総一郎	
	熊坂 崇徳		
日 本 共 産 党	◎小林 敬子	井上 博明	
愛川町議員団			
公 明 党	◎井出 一己	佐藤 りえ	

◎厚木愛甲環境施設組合
議会議員の選挙
申し合わせ任期の満了に伴い、厚木愛甲環境施設組合議会議員の選挙が行われ、鳥羽清議長、鈴木一之議員、小林敬子議員、木下眞樹子議員の4人が組合議会議員に選出されました。

※玉利優議員は会派に所属していません。

議長に鳥羽清氏
副議長に馬場司氏

監査委員は、識見を有する者と議会議員で構成しており、議会選出の監査委員に、熊坂弘久議員を選任することに同意を



熊坂 弘久監査委員

監査委員

議会役員

正副議長、議会運営委員

（賛成13人、反対2人）
昨今の社会経済情勢を鑑み、議員報酬及び期末手当を平成25年12月から平成26年3月まで2%削

改正
手当に関する条例の一部
◎愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末

条例改正

求める議案が提出され、賛成全員で同意しました。

（賛成13人、反対2人）
長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正
正（以上、賛成13人、反対2人）
「地方交付税法及び特

◎愛川町教育委員会教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正
◎愛川町職員等常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正

◎愛川町職員の給与に関する条例の一部改正
施行期日は、公布の日

減する一部改正条例を可決したものです。

削減する一部改正条例を可決したものです。
施行期日は、公布の日

平成25年12月から平成26年3月まで職員の給与を2%、町長の給与を13%、副町長の給与を10%、教育長の給与を7%、賞与を一律3・3%

の低下を回避するため、平成25年12月から平成26年3月まで職員の給与を2%、町長の給与を13%、副町長の給与を10%、教育長の給与を7%、賞与を一律3・3%

別会計に関する法律の一部を改正する法律により削減される地方交付税の影響に伴う住民サービスの低下を回避するため、平成25年12月から平成26年3月まで職員の給与を2%、町長の給与を13%、副町長の給与を10%、教育長の給与を7%、賞与を一律3・3%



熊坂 弘久



佐藤 茂



井出 一己



渡辺 基



井上 博明



小島 総一郎



鳥羽 清



小倉 英嗣

議会だより編集委員会	
(委員定数 8人 ◎委員長 ○副委員長)	
◎佐藤 茂	○熊坂 崇徳
篠崎 直紀	佐藤 りえ
玉利 優	渡辺 基
小倉 英嗣	井上 博明

教育民生常任委員会	
(委員定数 8人 ◎委員長 ○副委員長)	
◎渡辺 基	○佐藤 りえ
熊坂 崇徳	佐藤 茂
熊坂 弘久	木下 眞樹子
馬場 司	井上 博明

総務建設常任委員会	
(委員定数 8人 ◎委員長 ○副委員長)	
◎井出 一己	○小林 敬子
篠崎 直紀	玉利 優
鈴木 一之	小倉 英嗣
鳥羽 清	小島 総一郎

会派 議決一覧表(平成25年第2回臨時会)

※議長は表決には加わりません。 各会派賛否 ○…賛成、●…反対

議案番号	議案の件名	愛政(4人) 熊坂弘久議員 鳥羽議員 小倉議員 佐藤茂議員	あいかわ(4人) 渡辺議員 鈴木議員 馬場議員 篠崎議員	みらい絆(3人) 木下議員 小島議員 熊坂崇徳議員	共産(2人) 小林議員 井上議員	公明(2人) 井出議員 佐藤りえ議員	玉利議員	議決結果
議員提出第3号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	可決
町長提出第54号	愛川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	可決
町長提出第55号	愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	可決
町長提出第56号	愛川町教育委員会教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	●	○	○	可決
町長提出第57号	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意

平成25年第3回愛川町議会「9月定例会」が9月2日から会期26日間（本会議開催日6日間）にわたり開催され、平成24年度各会計決算の認定をはじめ、固定資産評価審査委員会委員の選任、教育委員会委員の任命、条例の制定・一部改正、補正予算、工事請負契約など、15件の町長提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、議員提出議案として、条例の一部改正を可決しました。また、8月5日（月）には、平成25年第1回愛川町議会臨時会が開催され、農業委員会委員の推薦を行い、11月14日（木）には、平成25年第2回愛川町議会臨時会が開催され、議会議職人事の改選等を行いました。

条例関係

◎愛川町子ども・子育て会議条例の制定

（賛成全員）

「子ども・子育て支援法」の制定に伴い、市町村は「子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び実施状況を調査審議すること」などを所掌する合議制機関の設置に努めることとされたことから、次世代育成支援行動計画を包括する「愛川町子ども・子育て会議」を新たに設置する条例の制定を可決した

ものです。

施行期日は、平成25年10月1日

◎愛川町町営住宅条例の一部改正

（賛成全員）

「福島復興再生特別措置法」の一部改正に伴い、福島原子力発電所の事故で被災された方の入居者資格に関して、条例に引用している同法の条項が改められたことから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。施行期日は、公布の日

補正予算

◎平成25年度一般会計補

正予算（第2号）

（賛成全員）

今回の補正は、歳入歳出のそれぞれに7千931万3千円を追加し、一般会計の総額を120億9千411万6千円としたものです。

主な内容は、町議会議員補欠選挙経費、子ども・子育て支援事業費、北下谷地区用水路防災対策事業負担金、橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費、庁舎周辺公共施設整備基金積立金、私立幼稚園就園奨励補助事業費に係る経費です。

◎平成25年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

平成25年第1回臨時会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
8	5	月	本 会 議	農業委員会委員の推薦

平成25年第3回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
9	2	月	本 会 議	町長提出議案の説明、固定資産評価審査委員会委員の選任、教育委員会委員の任命、閉会中における議員の辞職許可一般質問（6人）
	3	火	本 会 議	一般質問（3人）
	4	水	本 会 議	補正予算・事件関係議案の総括質疑・討論・採決
	9	月	本 会 議	条例・24年度決算の会派代表総括質疑、委員会分割付託の決定
	11	水	本 会 議	付託案件の審査
	13	金	総務委員会 建設委員会 教育委員会 民生委員会	付託案件の審査
	17	火	総務委員会 建設委員会 教育委員会 民生委員会	付託案件の審査
	19	木	総務委員会 建設委員会 教育委員会 民生委員会	付託案件の審査
	20	金	総務委員会 建設委員会 教育委員会 民生委員会	付託案件の審査
	26	木	本 会 議	付託案件の審査結果の委員長報告・質疑・討論・採決、議員提出議案の質疑・討論・採決

平成25年第2回臨時会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
11	14	木	本 会 議	町長提出議案の説明・質疑・討論・採決、議員提出議案の説明・質疑・討論・採決、議長・副議長の選挙、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、監査委員の選任

人事議案

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

（賛成全員）

任期満了に伴い、引き続き次の方を選任することと同意したものです。

事件議案

◎工事請負契約（平成25年度幣山下平線第2期分道路改良工事）

（賛成全員）

請負契約金額
7千954万8千円

愛川町中津在住

市川 福幸氏

◎教育委員会委員の任命

（賛成全員）

任期満了に伴い、引き続き次の方々を任命することに同意したものです。

愛川町中津在住

岡本 弘之氏

愛川町中津在住

平田 明美氏

工事場所

角田地内

請負契約の相手方

成井土建株式会社

工期は平成26年3月25日まで

◎損害賠償額の決定

（賛成全員）

半原地内の勾配がある町道脇のごみ収集所において、塵芥収集車を停車し、輪止めを行った後、ごみの積み込み作業を行っていたところ、車両が動き出し、住宅のブロック積みフェンス及び植栽樹木等を破損し、損害を与えたものです。

損害賠償額
57万5千190円



第2回会議の様子

議員提出議案

◎愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
(賛成全員)

議長、副議長及び議員がその職に就いた場合、若しくはその職を離れた場合に、月額支給としていた報酬の支給方法を日割支給とする一部改正条例を可決したものです。
施行日は、公布の日

旧愛川町郷土資料館特別委員会中間報告

町議会では、平成25年3月定例会最終日に本特

別委員会を設置し、「旧愛川町郷土資料館の取り扱い及び方向性」について調査を行ったので、9

月定例会において、活動状況に関する中間報告を次のとおり行いました。

◎第1回会議(6月14日)
所管の教育委員会から検討経過の説明を受けた後、現地調査を実施。

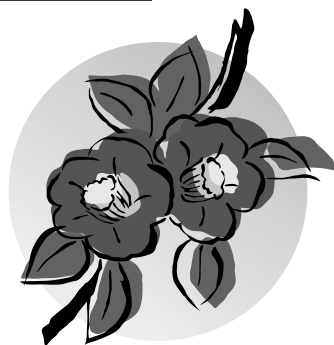
◎第2回会議(7月26日)
「参考人」として3名の方を招致し、意見聴取及び質疑を実施。

◎第3回会議(8月23日)
各会派の代表委員5名及び無所属委員1名により、所管の教育委員会へ質疑を実施。

第3回定例会での陳情審査結果

件 名	結 論	陳 情 者	所管委員会
違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	机上配布	兵庫県伊丹市北伊丹1丁目75 井田 敏美	—
義務教育費国庫負担制度の存続・拡充と教職員定数改善計画の早期実施を求める意見書提出に関する陳情	取り下げ	相模原市中央区富士見 6丁目6番13号 湘北教職員組合 執行委員長 鹿島 哲夫	—
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情	趣旨了承	新潟県村上市三之町1番1号 全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳	総務建設 常任委員会

陳情のゆくえ



議員辞職の許可

8月8日に、山中正樹議員から一身上の都合により議員辞職願が提出されたため、同日付で議員辞職を許可しました。

農業委員会委員の推薦

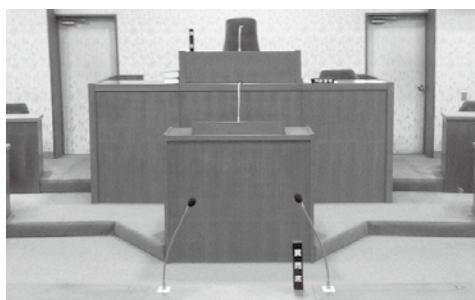
農業委員会委員の任期満了に伴い、町長から後任委員の推薦依頼があったため、8月5日に招集された第1回臨時会において、次のとおり推薦することに決定しました。
議会推薦

井上 博明 議員
佐藤 茂 議員
愛川町中津在住
大野 晋 氏

議会審議状況をライブ・録画中継

町議会では町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。

視聴にあたっては、「町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目をクリックして進んでください。
【ホームページアドレス】
<http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/assembly/index.html>



平成24年度各会計決算を認定

◎一般会計歳入歳出決算の認定

(賛成全員)

◎国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

(賛成13人、反対2人)

◎後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

◎介護保険特別会計歳入歳出決算の認定

◎下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定

◎水道事業会計決算の認定

(以上賛成全員)

※議長は除く

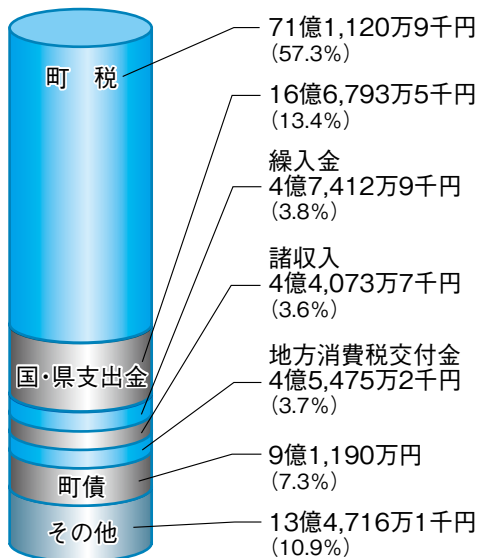
議会は、一会計年度の歳入歳出決算について、その内容を審議しなければなりません。

これは、予算が当該年度の予定の見積りであり、必ずしも当初の予測そのままに運営されるものではないため、具体的な事業内容や執行の実績・結果について、執行機関が議会の審議に付するもので、議会の監視により町の財政運営の適正化を図っているものです。

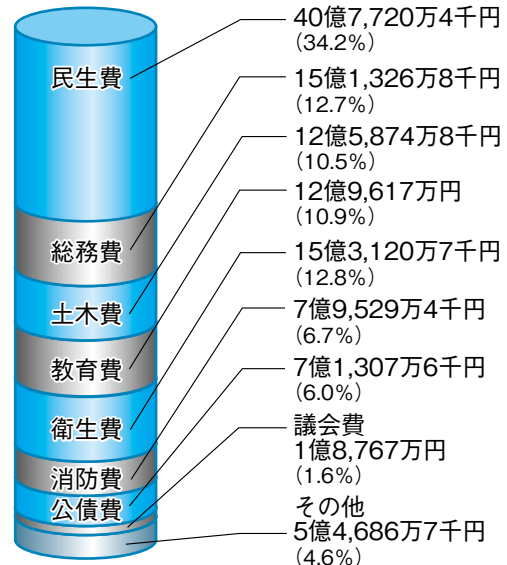
平成24年度 各会計決算額

会 計	歳 入	歳 出
一 般 会 計	124億 782万3千円	119億1,950万4千円
特 別 会 計	国 保	56億9,532万3千円
	後期高齢者	3億1,244万8千円
	介 護 保 険	21億6,120万2千円
	下 水 道	12億1,731万9千円
企 業 会 計	水 道	6億5,173万7千円
合 計	224億4,585万2千円	221億1,119万8千円

一般会計歳入構成比



一般会計歳出目的別構成比



議会だより

表紙写真を募集

愛川町議会では、「あ

いかわ議会だより」の表

紙写真を募集しています。

町内の風景・風物など

季節の写真、子どもが遊

ぶ姿や元気な赤ちゃんの

写真など、あなたの写真

で表紙を飾りませんか。

■応募資格 町内在住ま

たは在勤の方

■作品規格 撮影者自身

に著作権のある未発表の

オリジナル作品で、縦・

横どちらでも結構です。

データの場合は、500

万画素以上でjpg形

式・プリントの場合は、

2Lサイズ以上

■応募方法 撮影者の住

所、氏名、電話番号、撮

影場所、撮影年月日、作

品の名前、その説明を添

えて、データの場合は電

子メールで、プリント写

真の場合は郵送でお送り

ください。(随時受付)

【電子メールアドレス】

shika@town.aikawa.kanag

awa.jp

【郵便送付先住所】

〒243-0392

愛川町角田251-1

愛川町役場議会事務局宛

■注意事項

・人物が特定できる場合

は、本人の承諾を得てく

ださい。

・応募作品は原則として

返却しません。

・編集上、写真をトリミ

ングする場合があります。

・採用された写真の著作

権は、町に帰属します。

・採用された写真は、応

募者の氏名を表紙に掲載

します。掲載を希望しな

い場合は応募の際に「氏

名の掲載は辞退します」

などと明記してください。

・採用者への謝礼はあり

ません。

会派 議決一覧表（平成25年第3回定例会）

※議長は表決には加わりません。 各会派賛否 ○…賛成、●…反対

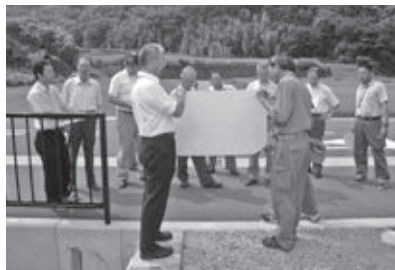
議案番号	議案の件名	愛政 (4人) 熊坂弘久議員 小倉議員 鳥羽議員 佐藤茂議員	あいかわ (3人) 馬場議員 鈴木議員 渡辺議員	共産 (2人) 井上議員 小林議員	公明 (2人) 井出議員 佐藤りえ議員	支えあう街 みんなの会 (2人) 木下議員 熊坂崇徳議員	小島議員	玉利議員	議決結果
議員提出 第2号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第39号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
町長提出 第40号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
町長提出 第41号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
町長提出 第42号	愛川町子ども・子育て会議条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第43号	愛川町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第44号	平成24年度愛川町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長提出 第45号	平成24年度愛川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	●	○	○	○	○	認定
町長提出 第46号	平成24年度愛川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長提出 第47号	平成24年度愛川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長提出 第48号	平成24年度愛川町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長提出 第49号	平成24年度愛川町水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長提出 第50号	平成25年度愛川町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第51号	平成25年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第52号	工事請負契約の締結について(平成25年度幣山下平線第2期分道路改良工事)	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第53号	損害賠償額の決定について(物損事故に係る損害賠償)	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第5号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承

所管事務調査

所管事務調査とは、常任委員会が自主的にその所管する事務を取り上げ、積極的に調査を行うことができる権限です。

今回は、平成24年度事業の決算審査の補完的な位置付けとして、現地調査を実施しました。

総務建設常任委員会



丸山農道の現地調査

【調査日】

8月21日(水) 午前9時

【調査箇所及び内容】

- ①角田218号線
- ：舗装打換工事(旭硝子株相模工場東側)
- ②中津111号線
- ：舗装打換工事(旧カル

ソニック前南側)

③一本松公園

：遊具(すべり台)更新工事(中津出張所東側)

④幣山下平線

：第2期分道路改良工事(角田丸山耕地内)

⑤丸山農道

：整備工事(角田丸山耕地内)

⑥戸倉浄水場

：紫外線処理設備工事(愛川幼稚園東側)

⑦獣害防止電気柵

：設置工事(田代平山地内)

⑧野尻排水区

：雨水整備(半原小学校駐車場入口～正門前)

⑨愛川ソーラー観光広場

：整備事業(愛川ソーラーパーク横)

⑩半原202号線

：改良工事(川北横根入口)

教育民生常任委員会

【調査日】

8月22日(木) 午前9時

【調査箇所及び内容】

①福祉センター

：屋上人工芝貼替工事

②高峰保育園

：保育室等内装改修工事

③愛川中学校

：体育館窓枠改修工事、体育館バスケットコートライン改修工事

④田代運動公園

：プール給水ポンプ修繕、プールサイドテント張替工事、ウォータースライダー着水部改修工事、ソフトボール場防球ネット増設工事

⑤中津老人福祉センター

：集会室カーペット張替工事

⑥愛川東中学校、愛川中原中学校

：FFファンヒーター交換工事、体育館バスケットコートライン改修工事

⑧文化会館

：舞台用諸幕交換工事



田代運動公園の現地調査

各常任委員会での質疑要旨

総務建設常任委員会

問 広聴活動事業の実施結果等について

答 「町長と話し合うつどい」は、「こみの新たな分別・収集方法」をテーマに4か所で実施しました。参加者は289人で、テーマに沿った質問のほか、町政全般に係る48件の意見等をいただきました。特に防犯灯や交通安全看板の修理などは、すぐに対応し、小・中学校のトイレ整備の要望については、平成25年度の当初予算に計上しました。

次に、「若者と町長との懇談会」については、出席者全員が、町長と意見交換することができるよう開催したものです。参加者は、成人式実行委員会の委員10人とジュニアリーダーズクラブの2人で、交通アクセスや教育問題など、若者らしい率

直な意見をお聴きし、今後の政策形成の参考としたところです。

次に、「わたしの提案」

については、提案箱や郵送、電子メールなどにより40件のご提案をいただき、庁舎1階窓口の来客用イスの杖ホルダーの設置などについて活用しました。また、道路整備などの国や県に係るものは、県厚木土木事務所等を通じて要望をしています。

問 まち美化アダプト制度の成果と課題について

答 はじめに、成果ですが、町民との協働による町道的美観保持などを図るため、4団体と合意形成がなされ、半原両向地区の町道馬場馬渡線を始めとする4路線について、草花

などの植栽が実施されたところであり、本事業により道路環境が良好な状態に保たれ、地域住民の美化意識の高揚や住民同士の交流が図られたものと考えています。

次に、課題ですが、合意形成ができた活動団体の継続性や美観の維持が必要であるため、今後はより多くの方に、この制度を活用していただき、身近な道路に愛着をもつていただけるよう本制度の周知に努めていきたいと考えています。

教育民生常任委員会

問 平成24年度の入所待機児童の状況と解消に向けた取り組みについて

答 待機児童の状況は、

平成22年度が8人、平成23年度が9人、平成24年度が7人となっており、年齢別では、年齢が低い0～3歳の児童が入所待機となっている状況です。

次に、待機児童解消に向けた取り組みについて

ですが、平成22、23年度に実施した中津南保育園改修工事において、0～1歳児、2歳児の保育室を改修し、各3人の定数枠増を図るとともに、田代保育園においても職員体制を整え、0～1歳児1人の受け入れ増を図っているところです。

なお、待機となっている児童の保護者に対しては、一時保育の活用や認可外保育施設、ファミリースポーツセンターなどの利用について紹介させていただくなどの対応を



まち美化アダプト制度（半原両向地区）



施設を拡充した中津南保育園

図っているところです。

今後は、平成27年度の子ども・子育て支援法の施行を控え、町民ニーズ調査による保育サービスの利用状況やニーズ確認を通して、子ども・子育て支援事業計画を策定し、保育の提供体制の確保に努めていきたいと考えています。

問 中学校学力検査の結果と内容について

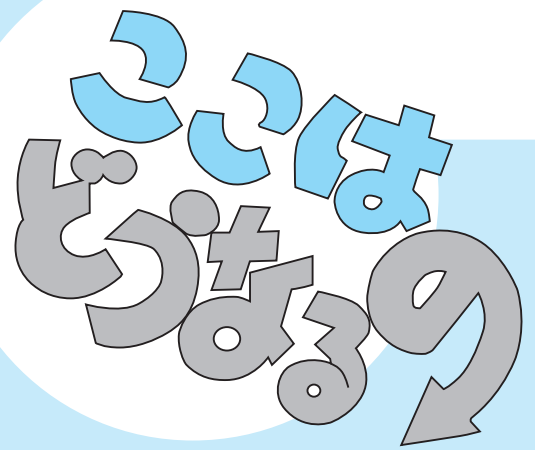
答 本町生徒の正答率は、1・2学年の国語、1学年の英語、2学年の数学が全体と比較してマイナ

ス5～10ポイントの範囲内であり、正答率が全体を上回ったものはなく、学力は引き続き厳しい状況にあります。

また、全体と比較して、テレビの視聴、ゲームの使用、携帯電話やスマートフォン

の長時間費やしている生徒が多くなっていますが、逆に、普段の一日あたりの家庭学習の時間は極端に少なく、家庭学習が定着していない結果が出ています。

一般質問



**一年分を課税
月割還付は不可**

町長 地方税法の中で、軽自動車税の賦課期日は4月1日と定められており、1年分を課税することになっています。したがって、年度途中での廃車や名義変更で、月割還付はできませんが、4月2日以降に登録した場合は、その年度は課税されません。

問 バイクや軽自動車を年度途中で廃車した場合に、税の還付請求ができるのか伺います。

**「軽自動車税」
年度途中での廃車
税の還付は**



小倉 英嗣議員

**総合的な活動拠点
健康づくりを願う**

町長 健康プラザでは、生活習慣病予防や各種の検診事業、子育て支援事業等の総合的な保健サービスの拠点として位置付けています。

介護予防事業としては、認知症予防や食育セミナー等の事業をとおして、健康づくりにつながることを願っています。

他の質問事項①半原出張所協の階段

**健康プラザ活用し
医療費抑制策望む**

問 本町は、県下他市町村に比べて生活習慣病の割合が高く、医療費の削減対策が急務となっています。

そこで、10月オープン健康プラザを活用して、医療費抑制対策を積極的に行う考えがあるか伺います。

**児童・生徒の
ネット依存対策**



井上 博明議員

問 本町児童・生徒のネット依存の現状と対策について伺います。

**学校・家庭・地域が
課題へ取り組み**

教育長 本町の生徒の携帯電話所持率や使用時間は、全国平均を上回っており、インターネットやテレビ、ゲームにかける時間の長さが課題です。

今後、「子育ていきいき宣言」の啓発を通じ、学校・家庭・地域が丸となったって、この課題への取り組みを進めていきたいと考えています。

空き家の適正管理対策

問 日本共産党愛川町議員団は、平成23年1月に全町内の空き家調査を行い、同2月に空き家の適正管理対策を町長に要請したが、隣接住宅、住民に危険が生じる空き家もある中で、その取り組みについて伺います。

**266箇所を把握
所有者に継続指導**

町長 空き家実態調査で266箇所の空き家を把握

握し、除草や燃焼の恐れのある物の除去など、必要な措置を講じるよう所有者に通知し、改善がなされない空き家所有者に対しては、継続して指導や通知を行っています。

また、国において空き家対策の法整備の動きもあり、国の動向を踏まえながら適正管理の指導などに取り組んでいきたいと考えています。

他の質問事項①町政運営の総括②アオサギ対策

あいかわ 子育ていきいき宣言

全国学力・学習状況調査の結果などから愛川町の子どもの実態が浮かび上がりました。そして、子どもたちがさらに健やかに育っていくためには、家庭の協力が不可欠であることがわかりました。そこで、保護者や地域の方々、先生方のご意見を取り入れて4つの子育て宣言にまとめました。



愛川町教育委員会

防災カメラの設置



熊坂 弘久議員

問 火災等の災害の早期発見、把握のため高所防災カメラの設置の考えを伺います。

地形や費用の面で課題多く導入は難

町長 防災カメラは高いところに設置し、数キロ先まで監視ができるもので、海老名市では2台設置しています。その設置費用は1億円余りで、保守管理に毎年800万円かかるということです。また、起伏のある本町では課題も多く、設置は難しいと考えています。



片側歩道の道路区間
(中津一本松交差点付近)

「さがみ縦貫道路」 工事車両の安全通行

問 工事関係車両の安全対策について伺います。

**学校周辺は確保
情報チラシを回覧**

町長 搬出土砂の最終処分場及び仮置場への運搬は今年末まで、仮置場から最終処分場へは来年末までに終了する予定です。1日の搬出車両台数は、最終処分場の山梨県上野原市へ180台、清川村及び田代平山へ各150台で、仮置場の厚木市棚

沢、上依知、下古沢、綾瀬市へそれぞれ100台が運搬します。

学校周辺の県道、町道については、歩道が整備され、安全性が確保されていますが、一部に片側歩道のところがあり、通学時間帯は通行を避けていただいています。

また、相武国道事務所では、これらの情報を記載したチラシを作成し、関連行政区に回覧をしていただいています。他の質問事項①町政に対する基本的な考え

不二家周辺の 交通事故防止対策



渡辺 基議員

問 不二家愛川中津店周辺の交通事故が依然として多発しています。今後の事故防止対策について伺います。

**関係機関と連携
啓発活動を推進**

町長 これまでも厚木警察署と協議を重ね、できる限りの対策を実施しています。また、交通事故の防止については、運転者のマナーやモラルの向上に努めることも重要であることから、今後とも厚木警察署などの関係機関や関係団体と連携を図

小中学校のエアコン設置

りながら、交通事故防止することが必要であると考えています。

問 今年は例年より早く梅雨明けし、連日猛暑日が続いていますが、小中学校へのエアコン設置の検討状況について伺います。

の設置も検討していかなければならないと認識していますが、電気設備の改修も含めたエアコンの設置には、多額の財源が必要となることから、今後、近隣市町村の設置状況などを踏まえながら、研究していく必要があると考えています。

**多額の財源必要
今後、研究**

町長 将来的にはエアコ

他の質問事項なし



不二家愛川中津店付近の交差点

**国との整合を図り
現行制度の見直し**

町長 法改正により本人の同意の有無にかかわらず、災害弱者の名簿作成が義務付けられたことから、今後、国から示される詳細事項などと整合を図りながら、現行の災害時要援護者避難支援制度の内容を見直していくことになると思っています。



地域を巡回する青パト

町長 障がい者へ日中活動の場を提供するサービスの確保については、定員を満たしている事業所もあるので、適切な利用調整に努めていきます。

また、グループホームについては、社会福祉法人へ町内参入に向けた情報提供を行うなど、整備促進に努めていく必要があると思っています。

**国の補助対象外
導入は困難**

町長 普通教室などへのエアコンの導入も検討した経緯がありますが、設置経費や電気設備の改修に多額の経費を要することから、最終的には扇風機を設置したものです。

将来的には、教室へのエアコンの設置も検討しなければならぬものと認識していますが、今後近隣市町村の設置状況などを踏まえながら研究する必要があると思います。

教育次長 リース方式によるエアコンの設置は、国の補助対象事業にならないので、リース方式による導入は困難であると考えています。

他の質問事項①食育

問 災害時要援護者の名簿作成を市町村に義務付ける改正災害対策基本法が成立したが、今後の取り組みを伺います。

「改正災害対策基本法」 災害時要援護者 今後の取り組み

佐藤 りえ議員



問 学校への不審者の侵入や通学路で子どもたちが多発している事件が多発していますが、学校の安全確保のために現状をどのように認識し、どのような取り組みをしているか伺います。

管理体制の整備等 関係機関との連携

町長 学校の安全管理体制の整備をはじめ、防犯教育の充実や学校施設の整備、教職員等の一層の危機管理意識の向上のほか、子どもの安全を地域全体で見守る体制の整備などが大切であると認識しており、地域や関係機関と連携し、安全・安心な学校づくりに取り組んでいるところです。

他の質問事項なし

学校の安全確保の現状

制の整備をはじめ、防犯教育の充実や学校施設の整備、教職員等の一層の危機管理意識の向上のほか、子どもの安全を地域全体で見守る体制の整備などが大切であると認識しており、地域や関係機関と連携し、安全・安心な学校づくりに取り組んでいるところです。

障がい者施設 設置促進の考え

小林 敬子議員



問 障がい者受け入れ施設の設置促進の考えについて伺います。

適切な利用調整 整備促進に努める

町長 障がい者へ日中活動の場を提供するサービスの確保については、定員を満たしている事業所もあるので、適切な利用調整に努めていきます。

「学校のエアコン」 リース方式の検討

問 小中学校の暑さ対策の取り組み及びエアコンのリース方式の検討の有無について伺います。

機を設置したものです。

将来的には、教室へのエアコンの設置も検討しなければならぬものと認識していますが、今後近隣市町村の設置状況などを踏まえながら研究する必要があると思います。

教育次長 リース方式によるエアコンの設置は、国の補助対象事業にならないので、リース方式による導入は困難であると考えています。



教室に設置された扇風機



山田町政 3期12年の実績

木下 眞樹子議員

問 町長就任時の気持ちと12年間の実績について伺います。

**健全財政を最優先
公約は、ほぼ達成**

町長 就任後は、バブル経済崩壊に伴う景気の低迷が顕在化していたため、健全な財政運営を最優先事項とし、財政運営に臨みました。

立候補に際して掲げた公約は、ほぼ全て達成でき、残された課題はないと考え、安心して新町長に町政をバトンタッチできると確信しています。



中津川河川敷（八菅橋下流）

中津川河川敷の諸課題

問 河川敷のごみ問題及び交通事故防止対策について伺います。

**ごみの量は減少傾向
安全確保は自己責任**

町長 河川ごみの量は減少傾向にありますが、河川利用者のマナーや意識の向上が最も重要であり、今後とも引き続き啓発活動を主体に、ごみ対策を

積極的に展開していく必要があると考えています。また、河川空間の利用にあたっては、河川法の規定により河川は公共のスペースで、原則的に自由使用とされていることから、河川を利用する際の安全確保については、河川利用者の自己責任でなされなければならないものと考えています。
他の質問事項なし



町文化事業 現状と課題

玉利 優議員

問 町文化事業の現状と課題について伺います。

**団体への支援育成
後継者育成が課題**

町長 豊かな人間性を育むまちづくりを目標とし、文化会館や公民館などを拠点に、町民の文化活動や文化協会・文化団体への支援・育成などに取り組んでおり、個性的な地域文化の創造につながるものと考えていますが、文化団体の後継者の育成などに課題が残ります。

水の質的・量的安心

問 水資源の汚染、買収、不足という言葉をお聞きしますが、町の水の質的・量的安心について伺います。

**水質基準を満たす
地下水量も安定**

町長 町営水道の水源地は5箇所、7つあり、5つが地下水、2つが表流水です。

水源地における原水は、国の基準項目に基づく水質検査を年1回実施して

おり、家庭に配水する上水については、全項目検査が年1回、ホルムアルデヒドなどの26項目は3ヶ月に1回、大腸菌などの9項目は毎月1回、色、濁り、塩素濃度は毎日検査を実施しており、いずれも国の水質基準を満たしています。

また、水源となる地下水も年間を通して安定しており、量的安心も確保しているものと認識しています。

他の質問事項なし



中津水源地

町長 「あいちゃん」の着ぐるみなどを活用し、町内外のイベントを通して、愛川町を全国に発信するとともに、民間企業等において、「あいちゃん」を活用した商品化に取り組んでいただき、町のイメージアップと経済効果が図られるよう努めていきたいと考えています。

愛川町を全国に発信 イメージアップ図る



愛川町観光キャラクター

あいちゃん

問 観光キャラクター「あいちゃん」による観光客増加など相乗効果、経済効果を伺います。

観光キャラクター 「あいちゃん」の効果



熊坂 崇徳議員

問 投票率を上げるための宣伝活動、広報活動はどのように行ったのか伺います。

投票率向上への取り組み

の啓発物品配布等の街頭啓発をはじめ、町広報紙やホームページへの掲載、防災無線を活用してのPR、横断幕・懸垂幕の掲出、公用車へのマグネットシール貼付による投票日の周知など、投票率を高めるための様々な啓発活動に努めたところ

啓発物品の配付 メディアの活用

町長 27名のボランティアで組織されている愛川町明るい選挙推進協議会による町内大型店舗前で

他の質問事項なし

個人総括質疑

紙面の都合上、一般質問を行っていない議員について、質疑内容の一部を紹介します。

小島 総一郎 議員

問 一般会計補正予算、不動産売却収入の土地売却に至る経緯と売り払い先について

答 愛川東中学校北側の旧町立体育館跡地約1千283㎡の売り払い経過については、平成24年1月に1回目、平成25年1月に2回目の入札を実施しましたが申し込みがなかったため、平成25年3月4日から3月29日までの間、先着順による受付を行ったところ、3月28日に戸建て住宅を専門とする宅建業者で、東京都練馬区の会社から売り払い等申請書が提出されました。

契約にあたっては、申請内容や暴力団排除条則



旧町立体育館跡地

キャスト型擁壁をつける作業から始め、次に路面排水を処理するための管渠型側溝の設置、その後、歩道と車道を分離する縁石の設置などを行い、最後にアスファルト舗装を施工し、工事を完了することとしています。

次に、工事の工種ごとの費用割合ですが、本工事は大きく分けると、準備工、土工、擁壁工、排水工、舗装工の5つの工種から構成されています。この工種ごとの費用割合は、準備工が約5%、土工が約25%、擁壁工が約13%、排水工が約31%、舗装工が約26%となっています。

佐藤 茂 議員

問 幣山下平線第2期分道路改良工事請負契約に

関し、今後の工事の工程及び工種ごとの費用割合について



幣山下平線道路改良工事予定箇所

会派代表総括質疑

ここが聞きたい！そこが知りたい！

愛政クラブ

熊坂 弘久 議員

問 町税不納欠損額の評価について

町長 平成24年度の町税不納欠損額は4千398万538円となり、前年度と比較すると203万9千644円の増となっています。

不納欠損額が増えた要因としては、平成19年度における国から地方への税源移譲により、個人町民税の調定額が増えた結果、収入未済額も増えたものであり、所在不明や死亡のほか、担税能力がないことや出国しているなどの理由により、滞納処分ができずに5年の時効が到来したことから、税法上やむなく不納欠損処分をしたものです。

問 地方債現在高の見通しについて

町長 本年度は、健康プラザ建設事業への借り入れや臨時財政対策債などの借り入れを予定していることから、年度末の地



完成した健康プラザ

方債現在高は約73億円程度になるものと見込んでいます。

平成26年度以降については、健康プラザの建設が完了することや制度改正に伴う臨時財政対策債の発行可能額の減少などもあり、借入額は大幅に減少する見込みであることから、地方債現在高は再び減少に転じるものと予測しています。

いずれにしても、地方債の借り入れについては、元金償還額以内の活用を基本とし、公債費が増大することのないよう次年

度以降の財政運営に十分配慮しながら活用すべきと考えています。

他の主な質疑事項①愛川町子ども・子育て会議条

あいかわクラブ

渡辺 議員

問 愛川町子ども・子育て会議の詳細について

町長 子ども・子育て支援法が平成27年度に本格施行されることに伴い、法定給付の対象となる幼稚園、保育園、認定こども園及び小規模保育事業所、家庭的保育事業所などの利用定員の設定や、子ども・子育て支援事業計画に関する事項、さらには現行の次世代育成支援行動計画の進捗管理を含めた子育て支援に関する全般的な事項を審議することになります。

なお、今年度は1回の会議を予定しており、子ども・子育て支援事業計画策定の基礎資料となる町民を対象としたニーズ調査の内容を確認していただくこととしています。

例の内容②収入未済額③町税収入額④歳出不用額⑤町有林管理委託料⑥町税納期前納付報奨金⑦高額医療費共同事業拠出金

また、平成26年度は、3

回程度の会議を予定しており、現行の次世代育成支援行動計画の実施状況に加え、子ども・子育て支援事業計画の審議や地域型保育事業、放課後児童クラブ運営基準など、関係条例の検討をしていただくこととなります。

問 財政運営から見た平成24年度一般会計決算における歳入の総括について

町長 町税の大幅な減収など厳しい状況ではありましたが、歳入全体では予算額に対し、1億2千万円余りの増収となり、また、行政運営の自主性と安定性を判断する自主財源比率についても70%台の高い比率を維持していることから、引き続き安定した財政運営が確保されているものと認識しています。

他の主な質疑事項①平成24年度一般会計決算について財政運営から見た総括(歳出)②平成24年度決算における第5次総合計画の取り組みの総括



子育て支援センターで遊ぶ親子

日本共産党

小林 議員

問 行政改革大綱第5次改訂版に基づく行政改革の実績について

町長 平成25年度予算に反映できた削減効果としては、事務事業評価などによる見直しが10件で1千685万3千円、その他の行政改革に伴う見直しが27件で3千209万1千円、職員給与費の削減が2千303万2千円となり、合計で7千197万6千円余りの歳出の削減を図ったところです。また、公共下水道使用料の改定など、行政改革による歳入の確保を合わせると1億977万1千円余りの効果額となったものです。

問 ごみの新分別による取り組みの実績について

町長 資源化品目の拡大や各家庭、事業所におけるごみの分別の徹底や減量化への協力をお願いした結果、平成24年度におけるごみの総排出量は、

545トンの減量化が図られるとともに、資源化率も20・3%から25%へ

4・7ポイント上昇するなど、新しい分別収集体制への移行により成果があったものと認識しています。

一方、資源化品目の拡大により、2千137万円余りの委託経費がかかるなど、再資源化には多くの費用が必要となることから、各自治体の大きな課題の一つにもなっているところです。

他の主な質疑事項①町民税②環境基本計画③勤労者生活資金ほか



美化プラントにおける分別収集

公明党

井出 議員

問 経常収支比率が昨年より7・3%増の95・5%となった理由について

町長 歳出面では、電気料の値上げに伴う光熱水費の増や不活化ポリオワクチンの開始に伴う乳幼児等予防接種委託料の増などのうち、経常収支比率の算定で使用する経常的な経費となる物件費が23年度に比べ増となったこと、歳入面では、一部大手企業の業績悪化に伴う法人町民税の減収や評価替えに伴う固定資産税の減などにより、5億円を超える町税の減収があったことによるものです。

問 財政力指数が23年度に比べて改善した理由について

町長 基準財政収入額のうち法人町民税については、23年度の法人町民税の決算額が反映され、約2億6千200万円増の60億3千300万円余りとなったところですが、



一方、基準財政需要額については、制度改正に伴い、臨時財政対策債発行可能額が減少したことや少子高齢化に伴う社会福祉関係経費の増加などにより、23年度の基準財政需要額に比べ約2億1千900万円増の60億6千400万円余りとなったものです。

したがって、平成24年度は、基準財政収入額の増加が基準財政需要額の増加を上回ったことから、単年度の財政力指数は前年度に比べ0・008ポイント改善し0・995となったものです。

他の主な質疑事項①自主財源

支えあつ街・みんなの会 熊坂 崇徳 議員

問 土木費、都市計画費の不用額9千296万円の要因について

町長 庁舎周辺公共施設整備基金積立金について、平成24年度中に旧町立体育館跡地の土地売却収入を見込み、全額を同基金に積み立てる予定でしたが、24年度中には売却ができなかったため、基金への積み立てができず、不用額が4千265万円余り生じたほか、都市計画基礎調査及び都市計画基本図作成業務委託の入札差金495万円余りが不用額となったものです。

問 土木施設災害復旧費1千164万円余りの内容について

町長 内訳は、道路橋りょう災害復旧費が628万9千773円、公園災害復旧費が535万2千512円となっています。道路橋りょう災害復旧費については、昨年6月19日の台風4号の影響に

より、半原原白地区の原下バス停から半原小学校に向かう町道法面の崩落をはじめ、中津北原地区及び高峰保育園先の法面が浸食され、また、昨年9月6日の豪雨の影響で県道相模原愛川線から小沢地区に向かう町道のアスファルト舗装が出水により破損したことに伴い、復旧工事を行ったものです。

公園災害復旧費については、昨年9月30日の台風17号の影響により、八菅山いこいの森内の青空博物館休憩所東側園路斜面の岩盤部で、落石が発生したこと、落石土砂等の撤去を行うなどの復旧工事を実施するとともに、落石があつた法面に落石防止網の設置工事を行い、公園利用者の安全確保に努めたものです。

他の主な質疑事項①町税②財政力指数③積立金現在高

最終日の26日には、5会派及び玉利議員（無所属）による討論が行われましたので、一部を紹介します。

論

討

賛成

（愛政クラブ） 鳥羽 議員

歳入では、町税の収入未済額は、昨年に比べ5千万円ほど減っています。5億9千万円余りと高額になっています。不納欠損額は200万円ほど増加し、ここ数年、毎年4千万円以上の金額が不納欠損額として消えて無くなっているのが現状です。結果の出るような取り組みをお願いします。

歳出では、交通安全施設整備事業費の小学校周辺通学路力ラー舗装工事は、児童が安心して通学できる環境を整え、交通事故防止を図る上からも拡充を望むものです。

後期高齢者医療関係経費では、いつまでも元気な高齢者でいられるような施策をお願いします。そのことが医療費の削減に効果があるものと思っています。

乳幼児等予防接種事業では、高齢者インフルエ

ンザ接種事業、子宮頸がん等ワクチン接種事業など、幾つかの事業に取り組んでいます。接種率の低い事業も見受けられるので、さらなる接種率の向上に取り組んでいただきたいと思っています。

災害対策事業ですが、最近各地で想定外の集中豪雨や地震、暴風雨に見舞われ、大変大きな被害が発生しています。災害発生のおそれがある危険箇所をしっかりと整備し、災害の未然防止に努めていただきたいと思っています。

賛成

（あいかわクラブ） 渡辺 議員



菅原小学校校舎耐震補強工事の調査

財政運営の健全性の指標となる財政力指数については、平成23年度の単年度数値で0・987となり、平成13年から維持してきた1以上の数値を下回り、交付団体となりました。財政力指数は、財政運営の一つの目安とも言われていますので、自主財源の確保に努め、さらなる健全財政運営をお願いします。

町税全体では、前年度に比べ5億4千万円余りの大幅な減収となりました。今後とも町税のみならず、受益者負担の原則に基づき、使用料や手数料などの自主財源を含め、新たな財源確保にも十分配慮されるよう努力をお願いします。

歳出全般では、少子高齢化、安全安心のまちづくり、教育の振興など、本町を取り巻く社会経済情勢に柔軟に対応し、住みよいまちづくりを進めるため、計画された各種事務事業が着実に執行されたことに対し、感謝するとともに評価します。総務費については、第

5次愛川町総合計画の将来都市像に新たに掲げた協働のまちづくりを推進するため、住民提案型協働事業を制度構築し、住民説明会の実施及び平成25年度実施事業の募集、団体との協議、審査を行いました。この新たな取り組みに対し評価します。今後は、行政提案型協働事業の検討等、さらなる協働の推進が図れる体制づくりをお願いします。

衛生費では、平成24年10月から試験的に実施したごみの分別収集方法の変更に伴うプラスチック製容器包装や剪定枝の再資源化などにより、可燃ごみの処理量が減少したことを高く評価します。



住民提案型協働事業（災害ボランティア養成講座）

行政改革大綱第5次改訂版に基づき、行政改革が進められ、成果が得られていますが、切り詰めるところが年々少なくなってくることは目に見えています。代表質疑でも述べましたが、今後は町職員の皆さんの知恵、アイデアを活かして一緒にまちづくりに取り組んで



行政改革大綱第5次改訂版

小児医療費助成事業では、県の補助対象が小学校就学前ですが、本町では子育て世帯の一層の経済的負担の軽減を図るため、小学校6年生までの医療費自己負担分を全額助成していることを高く評価します。中学生は入院医療費の助成のみとなつていますが、安心して日々の生活、学校生活を送れるよう、更に拡充さ

放課後児童クラブは、地域によつては待機児童が発生しています。共働きの増加を反映していると思いますが、地域ごとの利用者数に格差が生じていることから、その対策に向けての取り組みが1日も早くなされることを要望します。



建設中の建屋（内陸工業団地）

長引く景気低迷の中で、この数年、法人町民税は安定しない状況にありま

近代国家のあり方は、基本的にお金のある人から多く集めて、施策によつてお金の少ない人へも税の再分配を行うものです。町民の中には、どんなに頑張っても税金を払えない方もいます。元金なうちはしっかりと税金を払い、援助が必要になつたときは温かい手を差し伸べる。そのような町であつてほしいと願っています。

この数年、法人町民税は安定しない状況にありま

近代国家のあり方は、基本的にお金のある人から多く集めて、施策によつてお金の少ない人へも税の再分配を行うものです。町民の中には、どんなに頑張っても税金を払えない方もいます。元金なうちはしっかりと税金を払い、援助が必要になつたときは温かい手を差し伸べる。そのような町であつてほしいと願っています。

賛成

（日本共産党） 小林 議員

賛成

（公明党） 佐藤りえ 議員



放課後児童クラブ(中津第二小)

れることを希望します。

子育て世帯の経済的な負担の軽減では、民間の賃貸住宅に居住し、第3子以降のお子さんを出産された世帯に家賃の一部を助成し、また、1千9

49世帯へおむつを支給されました。今後も継続を望みます。

一般会計決算の歳入では、町税が7・1%の減、自主財源も3・9%の減と、大変苦しい財源の中、町政運営を無難に運営され、評価します。

法人町民税が前年度に比べ大幅な減少になったことは問題であると思います。しかし、工業団地に企業誘致もでき、明るい兆しも見えてきたのではないのでしょうか。期待したいと思います。

歳入歳出決算については、町民の健康保持と増進のため、適正な課税と保険給付を行い、医療保障の充実に向けており、適正と認めます。

歳出の性質別決算の消費的経費の中で、人件費、物件費、維持補修費は大幅な減少傾向にあり評価しますが、補助費は増加

なお、国保の運営は医療費の増加など厳しい状況がますます続く予想されますが、被保険者の公平性の観点からも、より一層の滞納整理に努め、健全財政を目指し、努力をお願いします。

賛成

（支えあう街・みんなの会） 木下 議員

平成25年 第4回定例会日程

月	日	曜	会 議 名
12	2	月	本会議(提出議案の説明) 総務建設常任委員会
	3	火	本会議(一般質問)
	4	水	本会議(一般質問)
	9	月	教育民生常任委員会
	13	金	本会議(総括質疑・討論・採決)

12月定例会は次の日程で開催され、6件の議案について審議しました。議案等の詳細については、次号で紹介します。

町民の声

「暖かい町づくりを」



萩田 美智子 さん

(半原在住)

先日、友達に誘われて三重県津市で開かれた高齢者の集まりに参加してきました。その中で様々な意見が出されましたが、消費税増税、年金引き下げ等々、高齢者の生活は大変です。餓死や孤独死、生活苦による無理心中、介護に疲れ、やむなく命を奪ってしまうなど、様々な悲しい出来事が起きている。

我が愛川町では、この

ような悲惨な出来事が起きないように、行政や近所、特に一人暮らしの方々で手をつなぎ、安心して生活でき、暖かい気持ちで笑顔で暮らしていける町にしましょう。

主人が亡くなり、一人暮らしが慣れないうちに3月11日の大地震が起き、私は鬱々の日々を過ごしていました。「これではいけない。何とか前向きに生きたい。」と、知人を介して愛川年金者の会に入りました。この会には、いろいろなサークルがあり、今では楽しい日々を送っています。

一人暮らしの方は、外の空気を吸い、友達をつくり、おしゃべりをし、カラオケを歌い、大いに楽しく暮らしましょう。行政に携わっている方も弱者の声を聞いていただき、より良い愛川町になるようお願いします。

ツイッターはじめました。

町議会では、11月からツイッターの運用を開始しました。

定例会や臨時会、各委員会をはじめ、様々な議会情報を発信していきますので、是非フォロー登録をお願いします。

登録・閲覧は町議会ホームページから願います。



また、スマートフォンや携帯電話からもご覧になれますので、左記QRコードをご利用ください。

ご覧ください 会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。

詳しくは、下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。

なお、9月定例会の会議録は、12月中には備え付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

施設設置録

- 役場町政情報コーナー
- 半原出張所
- 中津出張所
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」の協力により視覚障害者用に音声テープ化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。

(内線3792)

編集後記

長引いた残暑から、瞬く間に冬の装いに様変わりした今年も残すところ半月となりました。

さて、10月20日の選挙により、新町長と新議員1名が誕生しました。議会も2年に一度の役職改選で、議長、副議長、監査委員、常任委員会などが新しい構成になりました。

また、議会をより身近に感じていただけるよう、様々な議会の活動をツイッターによりホームページに掲載しますので、是非ご覧ください。

議会だより編集委員会

- 委員長 佐藤 茂
- 副委員長 熊坂 崇徳
- 委員 篠崎 直紀
- 委員 佐藤 りえ
- 委員 玉利 優
- 委員 渡辺 基
- 委員 小倉 英嗣
- 委員 井上 博明